

平成18年5月23日

各位

会社名 日本製麻株式会社
代表者名 取締役社長 中本 広太郎
(コード番号3306 東証第2部)
問合せ先 取締役経理部長 池田 明穂
(TEL. 078 - 332 - 8251)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成17年11月25日の中間決算発表時に公表した平成18年3月期(平成17年4月1日~平成18年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 18年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成17年11月25日発表)	5,300	60	385
今回修正予想(B)	5,400	85	376
増減額(B-A)	100	25	9
増減率	1.9%	41.7%	
前期(平成17年3月期)実績	4,893	52	0

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 10円25銭

2. 18年3月期連結業績予想数値の修正(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成17年11月25日発表)	6,260	200	340
今回修正予想(B)	6,614	221	339
増減額(B-A)	354	21	1
増減率	5.7%	10.5%	
前期(平成17年3月期)実績	5,871	106	66

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 9円25銭

3. 修正の理由

(個別)売上高につきましては産業資材事業、マット事業、食品事業では受注の増加などにより増収となり、水産事業において環境の悪化により歩留まりが低下し減収となりましたが、全体ではほぼ見込みどおりとなりました。

経常利益につきましては連結子会社のサハキットウィサーンカンパニーリミテッドのマット事業が好調であったため期末に同社より配当金27百万円を受取ったことにより前回発表予想より41.7%増の85百万円になる見込みであります。

(連結)売上高につきましては、主にマット事業の受注の増加など増収となりこの影響を受け経常利益につきましても修正いたします。

以上